

2月～3月どりに適した玉レタス品種「袖ヶ浦」、「キングクラウン」					
[要約]玉レタス品種「袖ヶ浦」、「キングクラウン」を2月～3月どりに適した品種として選定した。これらの品種は慣行の品種に比べて低温伸長性に優れ、結球が安定しており、収量が多い。					
担当部署	豊前分場・野菜・水田作チーム			連絡先	0930-23-0163
対象作目	野菜	専門項目	品種選定	成果分類	品種選定

[背景・ねらい]

玉レタスの2～3月どり栽培においては結球の安定性が高い品種が用いられているが、これらの品種は低温伸長性に欠けるため、気温が低く推移する年には小玉の発生による収量の低下が問題となっている。

そこで、低温伸長性に優れ、品質の安定した玉レタス優良品種を選定する。

[成果の内容・特徴]

1. 「袖ヶ浦」、「キングクラウン」は市販されている玉レタス79品種の中で球重が重く、収量が多かった。これら2品種の球形指数はそれぞれ2.9、2.8で優れている（図1、球重、球形指数のデータは省略）。
2. 「袖ヶ浦」、「キングクラウン」は慣行品種より球重が重く、収量が多い。また、「袖ヶ浦」、「キングクラウン」の球形指数はともに3.1で、球形が優れている（表1）。

[成果の活用面・留意点]

1. 福岡県推奨品種一覧表に登載して活用できる。

[具体的データ]

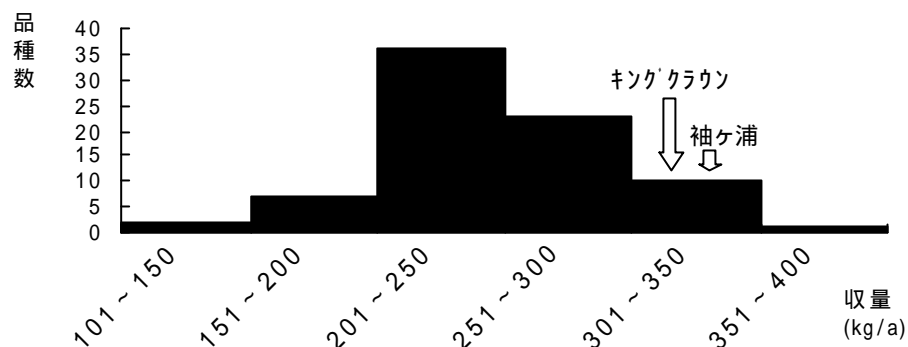


図1 レタス79品種の2月～3月どりにおける収量についてのヒストグラム(平成13年度)

注) 1. 播種日：平成13年10月9日(11月16日定植)。

2. トリ被覆時期：平成13年12月12日。

3. 収穫時期：平成14年2月25日～3月20日。

表1 2月～3月どりレタスの品種特性(平成14年度)

品 種	球重(g)	球径(cm)	球形指数	収量(kg/a)
袖ヶ浦	358	13.1	3.1	222
キングクラウン	374	14.0	3.1	232
シスコF	275	13.0	2.8	171
ヨシダ	296	12.9	3.2	183
菊川7号	333	13.3	3.6	206
(慣行品種)				
ステディ	255	12.4	2.4	158
菊川102号	248	12.5	2.5	154
冬シスコ	299	13.2	3.6	185

注) 1. 播種日：平成14年10月10日(11月6日定植)。

2. トリ被覆時期：平成14年12月2日。

3. 収穫時期：平成15年2月19日～3月20日。

4. 球形指数は農林水産省の遺伝資源特性調査マニュアルに従って調査した。球形は3を円形として、3よりも小さい値は扁平を示し、3以上の値はタケノコ状を示す。

[その他]

研究課題名：水稲後作玉レタスの品種選定

予算区分：経常

研究期間：平成14年度(平成12～14年)

研究担当者：片山貴雄、姫野修一、田中浩平